

～富士見生の今を伝える～

コミュニティ通信 Neo



静岡県富士見高等学校
コミュニティ研究会



表彰台でポーズをとる土屋さん (写真左端・17日エコパ)

陸上 男子100M優勝 土屋太陽さん 全国総体へ 東海制す

6月17日、東海高校総体陸上競技男子100Mで土屋太陽さん(総2・5)が10秒54で優勝し、8月に北海道で行われる全国総体への出場を決めました。

6月17日、エコパスタジアムで開催された東海高校総体陸上競技男子100Mで土屋太陽さん(総2・5)が大会を制して優勝し、8月に北海道で行われる全国総体への出場を決めました。

0.01秒差の勝利

タイムは10秒54。準決勝で出した自己

6月18日、富士高校で県内15校計100人弱が参加した初心者大会があり、富士見高校からはコミュニティ研究会新聞班の4名が初めて参加しました。

新聞リード文コンクール 大竹さん 県最優秀賞

講習内で行われた新聞リード文コンクールにおいて、大竹颯彩さん(特2-1)が最優秀賞、加藤大喜さん(特1-1)が優秀賞、今村穂乃花さん(特2-1)が佳作を受賞。大竹さんは「とても嬉しい。今後の新聞制作のモチベーションに繋がります」と述べました。



コミ研では代替わ

新記録の10秒53に次ぐ好タイム。100分の1秒差で県覇者の森川さん(浜名3年)を差し切った。東海1位でした。土屋さんは冬場に始めた筋力トレーニングで急成長し、課題のスタートで先行されても焦らず逆転を見せました。

前日は「サバとソバ食べた」

土屋さんに優勝した時の感想を聞くと、「まさか優勝できるなんて思っていなかったし、実感がありました」と語り、「冬場からベンチプレスやスクワットをして250Mの距離も走りこんでいたので記録を伸ばすことができました。大会前日は消化がよいのでサバとソバを食べました。これらは前日の食事に最適です。準決勝のあと、叫んだり、胸をたいたりするルーティーンで精神を保たせていました。100分の1秒差というのは自分では目視できなくて、ゴールするまで自分が1位か分からなかったです。全国は今までのレベルが必要とされるため、どこまで行けるかはわかりませんが、応援宜しくお願いします」と語りました。

「今号紙面担当」

今村穂乃花・大竹颯彩(2年)